資　料　提　供	
令和５年６月２日	
担　当 (担当者)	県　立　図　書　館 （ 中尾・佐藤・安藤 ）
電　　話	０８５７－２６－８１５５

鳥取県立図書館郷土文化講演会＋定有堂「読む会」フォーラム
『定有堂書店「読む会」の展開　―街の読書運動の可能性―』を開催します

鳥取市内の定有堂書店「読む会」では、４００回を超える「読む会」を開催しています。その活動についての講演と、民間での読書運動の意義や図書館との連携についての鼎談を行い、読書運動の重要性を考えるためのフォーラムを開催します。

１　事業概要

（１）講演・鼎談

日時：令和５年６月２５日（日）午後１時３０分から３時３０分
会場：鳥取県立図書館　２階大研修室
内容
・講演（３０分）
「定有堂書店「読む会」と教育哲学の発見」
講師：岩田直樹氏（公立鳥取環境大学人間形成教育センター特任教授）
・鼎談（１時間３０分）
登壇者：岩田直樹氏（前出）
奈良敏行氏（元定有堂書店店主）
小林隆志（鳥取県立図書館長）
コーディネーター：安藤隆一氏（総務省地域力創造アドバイザー）
定員：会場参加６０名（要申込、申込締切６月２０日（火））
Ｚｏｏｍ参加３００名（先着順、申込不要）
申込受付方法：県立図書館へ来館、電話、ファクシミリ、電子メール、郵送による

（２）関連展示

期間：令和５年６月１日（木）から６月２９日（木）（休館日：６月８日（木））
場所：鳥取県立図書館１階展示コーナー及び２階郷土資料室
展示資料：
（１階）定有堂「読む会」で読んだ本
「読む会」から生まれた本及び論文
・濱崎洋三著『伝えたいこと』（定有堂書店、1998 年）
・岩田直樹著『橋田邦彦・現象学・アーレントの再解釈』（小取舎、2023 年）
・鳥取大学地域学部地域学科地域創造コース 2021 年度　卒業論文
「本がある、人がいる−定有堂教室「読む会」をとおしてみえた世界−」森本龍哉
（２階）定宥堂書店発行物（『定有』、『定有堂ジャーナル』、『音信不通』）、本の国体、ブックインとっとり関連資料　等

２　主催　鳥取県立図書館、フォーラム実行委員会（代表　岩田直樹氏）